

横浜町「地域経営担い手育成5か年計画」に基づく平成28年度事業の内容

農山漁村「地域経営」担い手育成システム確立に関するこれまでの取組の総括評価

・道の駅の活性化に向けてこれまで新商品の開発、商品の改良、売り場の改善や接客技術の向上等に取り組んできた。
 ・28年3月に道の駅よこはま周辺エリアを地方創生の拠点として整備する基本計画が町と県により策定され、産業振興に向けた取組を加速化していく必要がある。

今年度の取組の基本方針

・仮称道の駅応援隊を組織化し、道の駅活性化に向けた検討を行っていく。
 ・なたねの会を中心に、さらに踏み込んだ生産・販売方法の検討を重ね、生産販売・商品供給方法の向上を図る。

1 全体事業

取組項目	取組メニュー	今年度の取組のねらい	事業目標	具体的な取組内容
(1) 連携・協働の場づくり(必須)	担い手育成ネットワーク(マネジメント部会)の運営	マネジメント部会での意見交換の促進と担い手育成活動方針設定 担い手育成に係る具体的な役割・活動内容の確認	意見交換会参加30人	1 マネジメント部会の取組(必須) (1) 参加させる専門家の概要 3回(9月・11月・2月予定) 弘前大学大学院 平井太郎准教授(予定)・・・意見交換の促進、助言 (2) マネジメント部会の取組内容 1回目(9月予定) ・参加者が考える担い手育成の課題や地域の現状についての意見交換 ・今後の取組方針の意見交換と参加者等の役割に対する積極的活動についての意見交換 ・モデルとして取り組む活動への支援と助言 2回目(11月) ・それぞれの役割の今後の活動方針の検討 3回目(2月) ・次年度以降の取組助言 ・モデル取組への助言に対する専門家からの意見聴取 ・モデル取組代表者、役員との意見交換
				2 マネジメント部会以外の連携・協働の取組
(2) 個別経営体の育成				
(3) 組織経営体の育成	女性組織の活動	集客力アップのためのマーケティング活動の実施 商品デザインのブラッシュアップ 新商品の開発	・お客様アンケート調査10回 ・包装紙、パッケージ、ラベル等の製作 ・新商品開発3品 ・神奈川県逗子市スーパー「スズキヤ」及び青森県アンテナショップ視察研修 4名(加工G3名、道の駅事務局1名)	なたねの会 道の駅店内でお客様アンケートを実施し、商品の改良及び新商品の開発へつなげる。 併せてイベント(案)地場産品でのレシピーコンクール、親子料理教室等の開催方法を検討する。 ・道の駅お客様アンケート(6月～10月 2回/月) 計10回 ・報告会・検討会(1回/月) 計6回 ・検討会講師(The 企画エルサーチ 蒔苗正子氏 予定)2回 なたねの会(JA女性部横浜町支部加工部会) 商品デザイン、包装紙、お土産パッケージ、パンフレット等を製作し、インパクトあるデザインで販売力アップを狙う。 地場産品(米粉、カボチャ、長芋、馬鈴薯、サツマイモ、菊芋等)を使用した加工品の商品化を目指し、横浜町のNPO法人が定期的に催事している神奈川県逗子市スーパー「スズキヤ」で嗜好調査を行い、さらに青森県アンテナショップにおいて青森県の一次産品加工品の売れ筋傾向を把握する。
(4) 新規就農者の育成・確保				
(5) 地域コミュニティの再生・強化	仮称道の駅応援隊組織化活動	利用者・道の駅・町民・有識者等から組織する協働組織の創設 ワークショップの開催 接客マナーの向上	道の駅活性化に向けた施策の検討	道の駅 仮称道の駅応援隊組織化に向けて準備/他道の駅運営視察研修 9月頃 岩手県 道の駅応援隊ビジョン勉強会 講師招聘(株)Jサポート 代表取締役 浄法寺 朝生氏 7月、11月頃 2回 接客マナー講習会 講師招聘 The企画エルサーチ 田中 路花氏 7月頃

道の駅「よこはま」の拠点化構想を契機とした小さな拠点・安全・安心な地域再生活動加速化推進事業（実施予定）

1. 小さな経済の創出活動

（1） 高齢者など住民への宅配サービス 実施主体：横浜町、道の駅よこはま

昨年度、全住民を対象に道の駅の利用状況に係るアンケート調査を実施した結果、購入目的で道の駅からの配達を希望する商品は食材（野菜、魚介類、その他食料）やお弁当に対するニーズが高かった。また、道の駅の商品の宅配サービスについて、週1回以上の頻度で利用したいと回答した割合は約30%であり、平日の利用を希望する割合も高かった。

単に宅配サービスだけではなく、地域住民（特に高齢者や独居者）の見守り支援に係る取組も包括的に実施することを目的に、道の駅よこはまを中心とした宅配サービスに係る取組を試験的に実施する。

（H28 実施内容）

- ・道の駅よこはま宅配・農産物集荷サービス実施計画策定及びコーディネート業務
- ・宅配サービス委託
- ・周知事業・印刷製本（ポスター、ガイドブック等）

（2） 農産物等集荷サービス事業 実施主体：横浜町、道の駅よこはま

道の駅へ魚や野菜等を出荷するサービスについて、全住民を対象としたアンケートを実施した結果、全体の30パーセントから、月に数回以上の利用を希望するとの回答を得られた。

現在、野菜等のお荷で外出している人は約15%であるとの回答も得られていることから、道の駅へのお荷を希望している潜在的なニーズが存在しているものと想定される。

よって、道の駅よこはまへの地元産野菜や魚等農産物集荷サービス事業を試験的に実施し、地域活性化を实践する。

なお、サービス事業の根幹に係る事業展開内容の決定等は、上記（1）「道の駅よこはま宅配・農産物集荷サービス実施計画策定及びコーディネート業務」に含み、同事業に係る協議も道の駅よこはまエリア事業推進協議会（仮称）において実施する。

（H28 実施内容）

- ・農産物等集荷サービス委託